

障害者生活支援センターたかまつだより

～下笠居地区ふれあいサロンの活動紹介～

支援センターたかまつでは、基幹相談支援センター地域拠点として、毎月第2日曜日に下笠居地区で行われている「ふれあいサロン」に2か月に1回参加させていただいております。今回は、10月に下笠居コミュニティセンターで行われた「ふれあいサロン」についてご紹介します。

まず初めに「ふれあいサロン」の説明をさせていただきます。「ふれあいサロン」とは「高齢者や子育て中の親子の交流や仲間づくり等を目的」としている事業です（高松市社会福祉協議会のホームページより引用）。

下笠居地区のふれあいサロンでは、多世代交流の場として、琴やマンダリンの演奏会、映画の上映などスタッフの方が試行錯誤しながら、さまざまなことを行っています。10月8日のふれあいサロンでは、音くらぶの演奏会があり、ピアノやフルート、鍵盤ハーモニカなどの楽器を8名の方が演奏されていました。この日は地域のお祭り重なっていましたが、大人36人、子ども5人、スタッフ21人の参加がありました。第1部として、もみじなどの秋の童謡を交えた演奏や「系」「卒業写真」など若い人でも一度は聞いたことのある音楽の演奏、その後は、景品をかけたイントロクイズをしました。分かった人から挙手制で答えていく形式で、聞いたことがあるけど名前が出てこないと悩んでいる様子も見受けられましたが、参加されたみなさんは楽しそうにクイズに参加されていました。第2部では、「上を向いて歩こう」のハンドベル演奏、フルートのアンサンブル、オカリナのソロ演奏がありました。音くらぶの方は緊張した様子で演奏されましたが、参加者のみなさんは綺麗な音色に耳を傾けていました。最後の部として、第1部と同様、さまざまな楽器で「宇宙戦艦ヤマト」などの曲を演奏され、手拍子で曲に参加するなど会場が一体となって演奏会を楽しまれていて、心和むひと時を過ごしました。

今回の参加者の中には、小学生や中学生の子どもを連れた家族連れや1歳ぐらいの赤ちゃんを抱っこしていた母親も参加されていました。下笠居地区のふれあいサロンには、高齢者だけではなく、親子連れの方も参加するなど幅広い世代が参加しやすいサロンになっていると感じました。



今後も下笠居地区のふれあいサロンに参加させていただき、スタッフの方や住民のみなさんと交流し、支援センターたかまつを知ってもらい、困ったことがあれば気軽に相談していただける関係づくりの機会にしていきたいと思っております。



～活動報告 ピアサポーター活動～



支援センターたかまつでは、ピアサポーター活動の周知・活躍の場づくりの一つとして、リハビリテーション病院看護・リハビリテーション部職員向けに、当事者の語りの会を行っています。

今年は8月25日に岡野明美様をお迎えして実施しました。『脳卒中と病を得て…(私が思うこと、感じていること)』をテーマにお話しいただきました。

人前で話すのは、2回目で大変緊張されていたとのことでしたが、受傷前の生活、受傷直後の様子や思い、回復期病院での気持ちの変化、現在の思いなど率直な気持ちを落ち着いた口調で話してくださいました。将来はご自身の経験を活かして、もっと積極的に社会とつながりたいという前向きな思いを持たれています。在宅生活に戻ってからも、様々な課題がある中で、周囲の人との出会いや協力、ご本人の努力、持ち前の積極性等で一歩ずつ前に進んでこれたと感じました。

参加した看護師・リハスタッフからも、「発症した当初の気持ちやその変化がよく分かり、当事者の目線・思いを知ることができ、よかった」「患者さんや家族との関係について考えさせられた」などの意見が寄せられました。

岡野様には支援センターたかまつのピアサポーターに登録していただき、今後同じような悩みを持つ当事者の方への活動に参加していただくことになりました。同じ障害を持つ当事者だからわかること、理解できることがあるかもしれません。お気軽に支援センターたかまつまでご相談ください。

～活動報告 エリア学習会～

障害者生活支援センターたかまつでは、地域の相談支援専門員と定期的に学習会を行っています。11月9日、今年度3回目のエリア学習会を行いました。テーマを、『地域の就労継続支援B型事業所との交流会』とし、8つの就労継続支援B型事業所にご参加いただき、情報交換、グループワークを行いました。

それぞれの事業所が提供している作業の内容だけでなく、現在の状況、知りたい情報を直接、聞くことができました。そして後半のグループワークでは、利用者様の高齢化や工賃アップなど、就労継続支援B型事業所が直面している課題やそのために取り組まれていること、また利用者様との関わり方の検討など、お互いの立場での課題を共有したり、提案を行ったりと、貴重な機会になりました。次回は1月11日に実施予定です。学習会を通して私たち相談支援専門員のスキルアップだけでなく、地域や支援者とのネットワークづくりにつながることを意識して、今後も定期的の実施していきます。



【お問い合わせ先】 障害者生活支援センター たかまつ



〒761-8057 香川県高松市田村町 1114 番地 かがわ総合リハビリテーション福祉センター内
電話 087-815-0330 / FAX 087-867-0420

ホームページ <http://www.kagawa-reha.net/shogai-shien.html>

利用時間 月～金曜日、第1・3日曜日 午前9時～午後5時（第2・4金曜日は午後7時まで）

※年末年始（12月29日～1月3日）及び祝日を除く